

公益社団法人
岡山青年会議所広報誌



DANRYU since 1975 Anniversary 50th

8/24
日
開催!

サンリオのキャラクターたちが
「うらじや」に登場!

今年で第30回を迎える「うらじや」に、
サンリオの人気キャラクターたちが遊びに来てくれます!



© 2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO.P170429-1
画像はイメージです。

サンリオ スペシャルパレード

日時 2025年8月24日(日)
18:15~18:45(予定)

場所 市役所筋(パレード会場)

ハローキティをはじめとするサンリオの仲間たちが、
うらじやのパレードに登場し、会場と一緒に盛り上げてくれます♪
子どもも大人も楽しめる特別なパレード、
ぜひご家族そろってお越しください!
記念すべき30回目の「うらじや」、
みんなで最高の夏にしましょう!

サンリオキャラクターズ × うらじやコラボグッズ

クロミ、シナモロールのヘアバンドと
ステッカー登場!うらじやバージョンの
オリジナルデザイン商品
数量限定、会場で販売!



詳細はホームページから!
<https://uraja.jp>



homepage address

<https://www.okjc.org>



facebook



Instagram

岡山JCではホームページでも情報を発信しております。事業や運動のご報告など随時更新しております。
お気軽にホームページをご覧ください。

日報

公益社団法人岡山青年会議所
Since 1951

次号は令和7年10月発行予定です。

発行日
発行

令和7年7月
公益社団法人岡山青年会議所
〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目1番15 岡山商工会議所ビル6階
TEL 086-223-0938 FAX 086-225-0500 email info@jci-okayama.com
公益社団法人岡山青年会議所
会員拡大広報委員会
委員長:木村勝也
大田武勇・山崎洋介・大田原基敬・黒田勇人・増田亮治・山崎皓平・青山あゆみ

岡山青年会議所

検索

うらじや30周年にあたり

1994

2025

特別企画

うらじや座談会

1994年にまちづくり、ひとづくり、幸せづくりの
きっかけになれば——と始まった“うらじや”。
30周年を記念し、座談会を開催した様子をお届け。

——本年度「うらじや」は30回目の節目
を迎えるが、どんな「うらじや」になりそ
うでしょうか？

高見実行委員長 「うらじや」の歴史や伝統、
そして参加してくださる方々、見にきて下さ
る方々の「つながり」によって、30回を迎える
ことができました。そのつながりを大切にして
ほしいという思いを込めて第30回のテーマを
「輪」にしています。「サンリオ」さんや「ファジ
アーノ岡山」さんとのコラボのほか、例年以上
に新しいことにチャレンジしています。楽しみに
していらっしゃる市民の方や踊り連の方々の
期待に応えることはもちろん、岡山のまちや
ひとの輪が大きくなり、ひとりでも多くの人に
参加したい、観に行きたいと思つていただけるよ
うな楽しい「うらじや」を創り上げたいです。

妹尾理事長 高見実行委員長がおっしゃられ
たように、これまで踊り連のみなさんや実行
委員会、ボランティアの方が紡いでくださった
おかげで、今回の30回を迎えてていると思
います。本年度のスローガン「輪」が表してい
る通り、岡山青年会議所の現役メンバーやOB、
そして市民の方々の輪が波紋のようにひろが
っていくような「うらじや」になるのではないか
と思っています。また市民の皆さんにも「うら
じや」を知つてもらうためのアクションを起
しているので、もっと知つて・好きになつてもら
えるような取り組みができると思いますね。



公益社団法人岡山青年会議所の広報誌「暖流」をご覧いただき
ありがとうございます。1994年、当会の呼びかけで誕生した「う
らじや」は、今年で30回目の節目を迎えます。

“鬼”という岡山ならではの文化に、若者のエネルギーを重ね合
わせて始まったこの祭りは、地域の皆様に支えられながら育ま
れ、今では世代を超えて愛される夏の風物詩となりました。

この30年の歩みがあるのは、「うらじや」を立ち上げ、守り続けて
こられた先輩方の情熱とご尽力に他なりません。今こうして私た
ちがバトンを受け取り、次の世代へつなぐことができることに、心
より感謝申し上げます。

2020年・2021年には新型コロナウイルスの影響により開催を見
送るという苦渋の決断もありましたが、うらじやの火を絶やさぬよう
、演舞会場を設けてのYouTube配信など、代替事業を実施い
たしました。「うらじやを守りたい」「このまちに笑顔を取り戻したい」という強い想いが、再び私たちを前へと動かしてくれました。
まちの姿や暮らしが時代とともに変わっても、地域の絆を深め笑
顔をつなぐ「うらじや」の意義は決して色あせることはありません。

私たちはこの30年の歩みに感謝すると共に、今後も新たな挑戦
を重ねながら、未来へと受け継いでいく使命を感じています。こ
れから先の10年、20年後も、岡山のまちが「うらじや」の熱気と誇
りで満ちているように——多くの人の想いが集まり、躍動するこ
の祭りを、次の世代へしっかりと繋いでまいります。

公益社団法人岡山青年会議所
2025年度 第75代理事長

妹尾 愛希



高山副実行委員長 そうですね。岡山のお祭りといえば「うらじや」という方は増えてきましたが、まだ見たことがない、参加したことがないという方も多くいらっしゃると思います。よく余地はまだあるのではないか。多くの方に参加してもらえるように模索していく必要があります。

恒例の「総おどり」をはじめ、様々なコンテンツがありますが、今年の注目イベントはありますか。

パレード部会 第30回の「市役所筋パレード」では、パレードの終了後、「サンリオスペシャルクターたちが登場して、「サンリオキャラバン」を開催します。地元のダンスチームも参加してくれるほか、踊り連の方々はもちろん、見に来てくださる方々もいっしょに盛り上がり空間になるよう準備を進めています。

化粧部会 「うらじや」に欠かせない「うらじやメイク」でもサンリオキャラクターズとコラボしているので、手軽にうらじやメイクを楽しめる温羅化粧シールで、祭りを楽しんでほしいですね。そのほか「ファジアーノ岡山」とコラボした化粧シールもご用意しています。どちらもオリジナルデザインとなっていますので、ぜひメイクブースまでお越しください。

グッズ部会 また今回、第30回の記念グッズ

として、サンリオキャラクターズとコラボした、「アバンドとステッカー」を数量限定で販売。人気キャラクターのクロミ、シナモロールのうらじや

オリジナルデザインとなっています。そのほか日本初のバスケットボールブランド「EGO-ZARU」とのコラボTシャツ、タオルを展開。グッズやメイクでお祭り気分を楽しみましょう。

—— また今後の「うらじや」に期待することはありますか。

高見実行委員長 今年、節目の30回を迎られたという想いもあるのですが、参加される方にとつて、それぞれ大切な「うらじや」があると思います。そのため来年以降31回・32回の「うらじや」も一つひとつがスペシャルな「うらじや」であり続けてほしいなと思いますね。

水内副実行委員長 そうですね。また本来の目的である、踊り子も観客も裏方も一体となって楽しめる「うらじや」を今後も追及し続けていくことで、もっと岡山に必要とされるようになります。

妹尾理事長 以前、他の市の方から「うらじや

は伝統芸能といえるようなのですよね。」と言わされたことがあって、やはりまちを代表するようなお祭りになつてきているんだなと感じて凄く嬉しかったんです。これから先、40回。

50回と重ねて、本当に伝統芸能のようになつてくれるといいなと思いますね。また岡山青年会議所のメンバーには、岡山から全国に発信できる祭りの中核を担えるという貴重な機会になると思います。この意味をしっかりと受け止め、参加していただければと考えています。



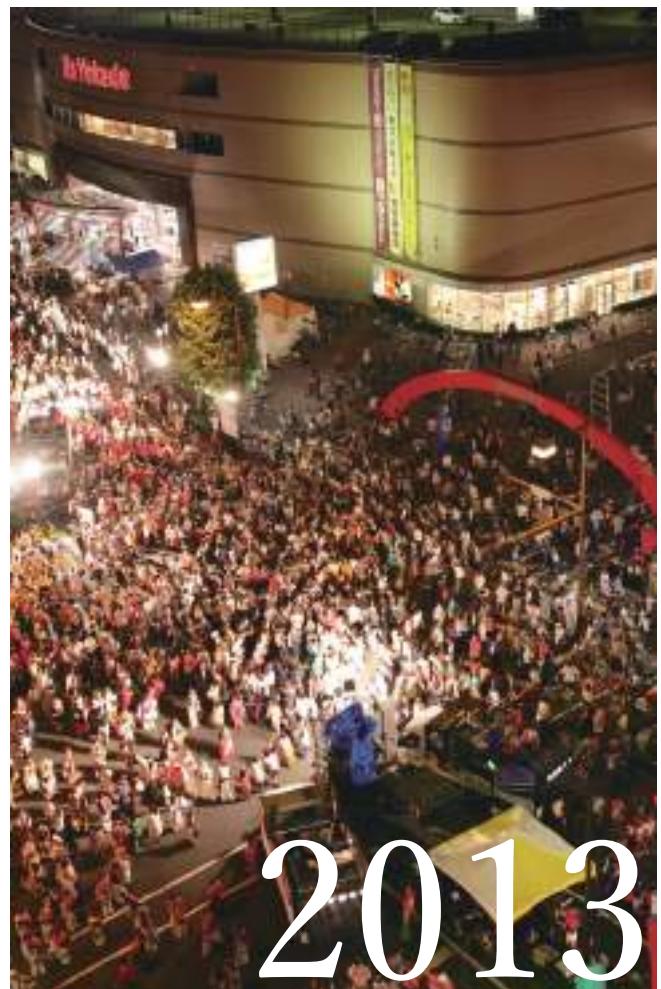
OKAYAMA ACCENT T-SHIRT

通称『クセT』ともコラボ!

鬼が舞い、街が躍る。岡山と歩んだうらじや30年。



3年ぶりの第22回 おかやま桃太郎まつり 第27回「うらじや」



第13回 おかやま桃太郎まつり 第20回「うらじや」総踊り



第1回 おかやま桃太郎まつり 第8回「うらじや」



『鬼の子像』が桃源鬼まつり「うらじや」の立ち上げとともに建立。

1988	新岡山祭り設立。準備委員会の発足。
1996	第3回 岡山桃源まつり 雨天の中開催される。
1994	第4回 岡山桃源まつり・食王祭
1997	「鬼おどり」と「鬼メイク」が祭りの柱となる。会場も広がり、表町や駅前商店街にパレード会場が設けられた。観る人と踊る人が一体となる場が生まれ、祭りの魅せ方が大きく変化した。また、岡山城築城400年記念イベントと同時開催されたことで、地域の歴史と祭りがつながり、より大きなスケールでの開催となつた。この年から、祭りの演出を支える地方車（じかたしゃ）や桟敷席の制作が始まり、運営ボランティアの募集もスタート。うらじやは『見る祭り』から『みんなでつくる祭り』へと大きな転換点を迎えることとなつた。
1998	第5~7回 岡山桃源まつり 1999年に「うらじや踊りと桃源メイクを育てる会」が発足した。
2000	第1回 おかやま桃太郎まつり 第8回 「うらじや」
2001	「おかやま桃太郎まつり」に名称が変更される。うらじや音頭ができる。この年初めて演舞場をフリーントリーに。
2002	第2回 おかやま桃太郎まつり 第9回 「うらじや」
2008	第9回を迎えたうらじやは、春に完成した岡山ドームで審査会を実施し、過去最多となる約3500名が参加するなど、祭りとしての存在感を高めた。2004年には台風による中止や縮小開催、そして2005年には「絆」をテーマにした天守閣前での交流会など、さまざまな経験を重ねながら、市民祭りとしての結束を二層深めていく時期となつた。
2009	第10回 おかやま桃太郎まつり 第17回 「うらじや」 下石井ガーデンナイトの開催。ディスニーパレードが行われる。
2010	第11回 おかやま桃太郎まつり 第19回 「うらじや」 うらじや振興会ブースが設置される。
2013	第12回 おかやま桃太郎まつり 第24回 「うらじや」
2012	うらじやが20周年を迎えるディスニーパレードが行われる。
2017	第13回 おかやま桃太郎まつり 第20回 「うらじや」 花火大会33万人が観覧 花火最後の年となつた。
2018	第14回 おかやま桃太郎まつり 第25回 「うらじや」 西日本豪雨の影響で花火大会中止。
2019	第15回 おかやま桃太郎まつり 第26回 「うらじや」118連 約6000人が参加した。
2020	第16回 おかやま桃太郎まつり 中止 新型コロナウイルスの影響でうらじや本祭は中止。 会場への収容人数を制限し、YOUTUBEにてライブ配信。
2021	11月21日 岡山市北区内山下小学校にて「うらじやのソコチカラ」。
2022	第17回 おかやま桃太郎まつり 第27回 「うらじや」 感染対策を徹底し、規模を縮小して3年ぶりに開催。約2500人が参加し、祭りの再開を祝った。
2023	第18回 おかやま桃太郎まつり 中止 新型コロナウイルスの影響でうらじや本祭は中止。 会場への収容人数を制限し、YOUTUBEにてライブ配信。
2025	第19回 おかやま桃太郎まつり 第28回 「うらじや」

ACTIVITY REPORT

活動報告 2025

JUNE

2025年6月24日、岡山駅前商店街にて「Digital Academy in OKAYAMA」を開催いたしました。本事業は、最新テクノロジーに実際にふれ、楽しみながらデジタル技術を体験できる機会として実施したもので、eスポーツやVR体験、プログラミングロボットなど、多彩な内容で構成されました。当日は、企業や教育機関など18団体の他に、プロ・シニア・学生・全盲eスポーツプレイヤーにご参加いただきました。当店は、企業や教育機関など、来場者の皆さんに多くの学びと刺激を届けていただきました。全国的にも、これほど多様なデジタルコンテンツが一堂に集まる事例は珍しく、学校や団体間の新たなつながりも生まれ、今後に繋いでまいります。



Digital Academy in OKAYAMA



2月20日から4月20日までの期間、池田動物園にて「動物たちと花フェス2025」が開催されました。本事業では、2月に地域の保育施設へ花の苗をお配りし、子どもたちに育てていただいた花を動物園へ飾り、園内にて事業を開催しました。子どもたちの手によって丁寧に育てられた花々により、動物園は春らしい華やかさに包まれ、多くの来園者の方々に笑顔と感動をお届けすることができました。本事業の開催にあたっては、池田動物園を舞台に、地域の皆さんにご参加・ご協力いただき取り組みを重ねてまいりました。こうした取り組みを通じて、地域住民同士のつながりを育み、交流を深めることを目的とするとともに、岡山の魅力や特性を広く

発信することで、地域ブランドの構築および地域資源の活用促進を目指しております。そして、フェスの最終日には、岡山青年会議所が中心となり、動物園をより身近に感じていただくための特別イベントを実施しました。当日はお天気にも恵まれ、2030名の方々にご来場いただき、大盛況となりました。会場では、フォトコンテストやマルシェ、スタンプラリー、ワークショップ、バルーンアート、ステージイベント、ミニ縁日など、子どもから大人まで楽しめる多彩な企画を展開。来場者の皆さまの笑顔があふれる、心温まる一日となりました。ご来場いただいた皆さま、そして本事業にご協力いただいたすべての方々に、心より感謝申し上げます。

ACTIVITY REPORT

活動報告 2025



2025年度歴代理事長会議

2025年2月5日、荒手茶寮にて歴代理事長会議を開催いたしました。当日は、第39代理事長若林昭吾先輩はじめ、第40代理事長中島康博先輩など、多くの歴代理事長の皆さまにご出席いただきました。妹尾理事長が挨拶を行い、先輩方へ2025年度の執行部を紹介させていただきました。会議では岡山青年会議所の現在の事業・活動についてご報告するとともに、75年にわたる歴史と伝統を振り返り、組織としての今後の方針について意見を交わしました。歴代理事長の皆様より貴重なご助言を賜り、私たち執行部一同、改めて身の引き締まる思いでございます。ご多用の中ご臨席賜りました先輩方に、心より御礼申し上げます。



特別会員・現役会員合同新年賀詞交歓会

公益社団法人岡山青年会議所2025年度特別会員・現役会員合同新年賀詞交歓会を開催いたしました。当日は約300名もの皆様にご臨席いただき、妹尾理事長の年頭の挨拶に始まり、ご多用の中ご臨席いただいたご来賓の皆様、また近隣各地からお越しいただいた各地青年会議所の皆様からも、心温まるご祝辞を賜りました。厚く御礼申し上げます。私たちは、本年度スローガン「VISION」のもと、新たな価値の創造に挑み、地域の未来を切り開いてまいります。引き続き、皆様からの変わらぬご支援とご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



当日の様子は
こちらより
ご覧頂けます。



さくらカーニバル清掃

4月7日(日)朝7時より、旭川河川敷にて「さくらカーニバル」終了後の清掃活動を行いました。この取り組みは、毎年継続して行っているもので、今年も多くの岡山青年会議所メンバーが早朝から参加しました。今回は、満開の桜の中での清掃となり、美しい景色の中で地域貢献の意義を改めて実感する機会となりました。年々、放置されているごみの量が減少していることから、地域全体で美化意識やマナーが高まっています。「いつか、ごみ拾いをしなくてもよいまちに」その思いを胸に、これからも岡山のまちのために活動を続けてまいります。



献血DAY実施のご報告



6月6日(金)～8日(日)にかけて、青年会議所DAYとして献血ルーム【ももたろう・【うらら】にて献血プロジェクトを実施いたしました。期間中は、多くの皆さんにご協力をいただき、誠にありがとうございました。献血は、病気や事故で輸血を必要とする方々命をつなぐ行動です。引き続き、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



2025年度京都会議参加報告

2025年度京都会議が1月23日(木)～1月26日(日)の期間で開催されました。全国各地より多くの青年会議所メンバーが京都に集い、新たな年度の始まりを共に感じる意義深い機会となりました。岡山青年会議所では、25日(土)の夜に出向者支援LOMナイトを開催しました。涉外委員会の設営のもと、多くの現役会員や出向者が参加し、京都の地で岡山青年会議所メンバー一同の絆をより一層深めることができました。翌26日(日)には、新年式典が厳かに執り行われ、全国のJCメンバーが「Raise Your Flag」～理想への挑戦～というスローガンのもとに集結しました。公益社団法人日本青年会議所 外口真大会頭によるスピーチからは、理想を掲げて行動することの大切さや、私たち青年経済人としての使命をあらためて認識する機会となり、非常に有意義な時間を過ごすことができました。



EBRUARY

APRIL

JANUARY

JUNE